

# にこにこ通信 NO.27

2019(令和元)年

7月発行

NPO法人にこにこの会は、東京都内在住であり、小学1年生から高校3年生の発達に障がいのある児童（手帳がなくても発達に関し医療機関を受診、又は療育を必要としている児童）の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動をすることを目的としています。



発行元・お問い合わせ先

**NPO法人にこにこの会**

法人本部 TEL/FAX 042-499-5660

調布市下石原1-2-4 ヤシマビル2階

見学、ボランティア、求人希望等はこちらへ

**各事業所連絡先**

にこにこキッズルーム：042-499-5660

ふくふく：042-444-7807

サポートステーションにこんち：042-426-4375

**ご協力ありがとうございました** (平成31年4月11日～6月15日)〔正会員入会の方 新規・継続〕

蟻坂こずえさま、小川みゆきさま、加藤由加里さま、里村美和子さま

〔賛助会員 新規・継続〕 竹内琢磨さま、塚田直美さま、針谷邦治さま、平野友子さま、吉田真紀さま〔ご寄付〕 赤羽根祐次郎さま(お菓子)、稻見有美さま(お菓子)

大畑拓人さま(お菓子)、樺ゆかりさま(お菓子)、木村悠さま(お菓子)、

近藤裕子さま(食品)、齋藤幸江さま(お菓子)、鮫島由弥さま(お菓子)、

西村綾介さま(お菓子、食品)、野原知香さま(お菓子)、平野友子さま(お菓子)、

(お菓子)、壬生貴子さま(お菓子)、匿名さま(寄付金)

〔ボランティア〕 岩井仁美さま、大浦雅世さま、小川清親さま、

尾上小百合さま、北野弓実子さま、国分未里さま、田久保未来さま、

武川理恵さま、山田千晴さま

**見学や体験、新規利用をご希望の方**

施設見学や活動体験、新規利用登録受付は随時行っています。ご希望の方は、法人本部までお気軽にお問い合わせ下さい。現在にこにこの会には小学校1年生から高校3年生まで、総勢60名の児童が通っております。(放課後等デイサービス)

※児童在籍学校 (2019年6月現在)

第一小学校、八雲台小学校、神代中学校、調布中学校、  
調布特別支援学校、府中けやきの森学園

**ボランティアをご希望の方**

ボランティアさんの受け入れを大歓迎でお待ちしております♪子どもとの関わりや活動内容に興味のある方、ぜひ、元気いっぱい笑顔がまぶしい子ども達に会いに遊びに来てください！未経験者、学生さん歓迎です(^^)一緒に遊んで楽しく過ごしましょう！  
平日の放課後や土曜日に活動を行っております。時間帯など詳細は、法人本部までお気軽にお問い合わせください。

**非常勤職員 (アルバイト・パート) をご希望の方**

登室から帰宅までの間、子どもたちと公園で遊んだり、調理や音楽、ダンス、制作活動、外出など様々な楽しい活動を一緒に行ったり、身辺支援を行ったり、小学生から高校生までのお子さんと一緒に時間を共有するお仕事をやってみませんか？！  
詳細は、法人本部までお気軽にお問い合わせ下さい。

**賛助会員大募集！**

法人の趣旨にご賛同いただき、運営を支えていただける会員を募集しております。どうぞよろしくお願い致します。

☆賛助会員 一口 3,000円 (一年間)

★みずほ銀行 調布支店 普通口座 1367700

NPO法人にこにこの会 まで

☆会員の方には、「にこにこ通信」をお届け致します。

# NPO 法人にこにこの会の活動



## にこにこキッズルーム（放課後等デイサービス）

楽しい！やってみよう！できた！思い切り遊ぶ中で、多くの学びを得られるように様々な活動を展開しています。

## ふくふく（放課後等デイサービス）

中高生という年代に合わせ、将来の自立のための力と自信を育めるよう、多岐にわたる活動を展開しています。

## サポートステーションにこんち（短期入所・日中一時支援）

あたたかい家庭的な雰囲気の一軒家で、お泊り支援やご家族のレスパイトを目的にご利用いただいています。



## 「思い思いに絵の具あそびを」

にこにこキッズルームでは、5、6月は、季節に合わせてあじさいの壁面制作をしよう！と考え、「絵の具を使って、もっと思いきりあそべたら楽しいのでは？」という提案から、今回の季節制作は「絵の具あそび」と題して、みんなに自由に絵の具にふれてもらいました。

制作活動は室内で行なうことがほとんどですが、今回は子ども達もスタッフも汚れを気にせず遊べるよう、初めての試みとして外で絵の具あそびをしました。

子どもたちは、手の平で色が混ざる様子をじっと見つめたり、霧吹きに色水を入れて紙に吹きかけてみたり、水と絵の具がピチャピチャと混ざり合う音に聴き入ったり…。同じ絵の具を用いても、興味をもつところや楽しみ方は十人十色。自由に楽しむ子どもたちの姿はいつも以上に活き活きとしていました。顔に絵の具が

ついてもへっちゃら！梅雨前の青空の下、子どももスタッフも、伸び伸びと絵の具を楽しむことができました。色づいた模造紙は、みんなで電車ごっこをして遊んだ後には、ちぎり絵をしてあじさいの花に。もうすぐ、にこにこキッズルームの壁に、素敵なおじさいが咲き乱れます。

## 「仲間と息を合わせて！」(表紙写真)



ふくふくでは、子どもの提案・企画で曜日対抗の縄跳び大会をしました。頑張り屋さんが多い火曜日メンバーは、タイミングを上手く合わせて跳べなくとも、“次はいけるよ” や “今度、僕が回す！” などの声も多くあり、表情も真剣そのものでした。その熱量に、思わず、こちらも圧

倒されてしまいました。全力で「楽しむ」を有言実行している水曜日メンバーは、とても晴れやかな笑顔で子ども達が跳んでいて、回す子も “やるよ” と自然に言ってくれるなど、その和やかな様子にスタッフも微笑んでいました。マイペースで個性的な面々が集う木曜日は、個別に丁寧に大縄をしました。スタッフと跳んでみたり、一人で回すのも跳ぶのもやったり、子ども同士で跳んだりと様々な方法でやりました。やる気も負けん気も強い金曜日メンバーは、上手く飛べない事があっても、諦めずに約20分間を全力で飛び続けていました。こちらも思わず、“頑張れ！”と応援していました。

一つの事を皆で一生懸命に取り組んでおり、何気なく放課後と一緒に過ごしている仲間の良さを再発見する素敵な時間となりました。提案・企画してくれた皆！ありがとう！



## 「サポートステーションにこんちのご利用案内」

短期入所のご利用は、最大3名のみ。一人ひとりとしっかり向き合い、きめ細やかな支援ができるのが魅力です。

にこにこ・ふくふくで放課後と一緒に過ごすスタッフが支援員として勤務するため、安心して過ごすことができます。一緒に買い物へ行ってご飯をつくり、ゲームをしたり、テレビみて笑ったり、たくさんお話したり、過ごし方は十人十色。食事は、支援員が愛情込めてつくっています。

夕方から翌朝までのご利用が多いですが、ふくふくホビーブラブ～日中一時支援～短期入所～ご自宅送迎という流れでご利用頂いたり、にこにこ・ふくふく～短期入所～学校送迎という流れでご利用を頂いたり、ご利用の仕方はお気軽にご相談下さい。

にこにこの会では、これからも、「ぼくでなきや、きみでなきや、ここでなきや」を合言葉に、「ここでしかできない」楽しい活動を通して「やってみたい」という主体性を育み、仲間同士、お互いのよさを認め合える関係づくりを大切にします。

詳しい活動の様子はホームページをご覧ください。 →→→ <http://2525kids.org/>

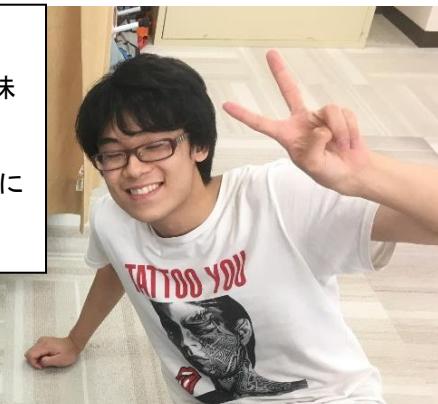
### 新しい非常勤職員の紹介

新しい仲間が加わりましたので、皆さんにご紹介いたします！



須藤優(すっさん) *Sudo Yu*

バスケとキックボクシングが趣味のすっさんは、ここ調布出身。のんびり屋で、みんなのペースに合わせられるすっさんです！



尾川日向子(おがさん) *Ogawa Hinako*

福島県うまれのおがさんの趣味は、ピアノやヴィオラ(弦楽器)など、楽器を弾くこと。音楽をきくことが好きな笑顔の似合うマイペースなスタッフです！



山下里栄(りっちゃん) *Yamashita Rie*

東京うまれ、映画鑑賞とショッピングが趣味のりっちゃんは、「ふくふくで個性豊かな子供達と一緒に過ごす時間は本当に楽しくて笑いが絶えません。かけがえのない時間を共有していきたいと思います！」とのこと。



川津裕也(ひろくん)

*Kawatsu Hiroya*

相模原市出身のひろくんの趣味は、読書と散歩。

「気を抜かずに頑張ります！」と頼もしいひろくんです。



浦中静(うらちゃん) *Uranaka Sizuka*

東京うまれの優しさ溢れるうらちゃんの趣味は、音楽、映画、世界中の美術館巡り、休日に子どもと日帰り探検などたくさん！とてもアクティブなうらちゃんの好きな言葉は、一生勉強一生青春！（相田みつをさんの有名な言葉だそうです。）

にこにこの職員が語る本音を、皆さんに。

## コラム「子どもたちからもらう笑顔のパワー」

にこにこキッズルームに勤めて2年が経とうとしています。

毎日大好きなみんなと、一緒に遊んだり、お話ししたり、絵本を読んだりと、とても充実しています。でも、最初からこんな気持ちではなかったような気がします。

私が、にこにこキッズルームに入った頃は、非常勤スタッフもベテランさんがたくさんいて、「子どもたちのアイドルなのかな?」ってくらい一人ひとりのスタッフが子どもたちからすごく人気で、常勤スタッフも子どもたちとても良い関係性ができていて、その中に入していくことが怖かったです。

子どもたちには嫌われたくない。子どもたちの力になりたい。常勤としての自分の立ち位置にすごく葛藤しました。自分には何ができるのか、何をするべきなのかということを考えれば考えるほど消極的になってしまったことを覚えています。

そんな心境の中で、みんなの前で絵本を読む機会がありました。

その頃は、絵本の読み聞かせは今ほど行われていなくて、どうしたらみんなが聞いてくれるのか考えて、わざと面白おかしく読みました。思いのほか、その時の私の絵本の読み聞かせが好評で、みんな笑って聞いてくれました。

今思えば、これが自分にとってはとても大きな出来事で、みんなとの距離が近くなったきっかけだったと思います。

みんなの笑顔にはスタッフまで笑顔になってしまう不思議なパワーがあるんじゃないかと心から思うようになりました

ちなみに私は、みんなの笑顔に励まされているし、次、頑張ろうと前向きになれます。多分そう思うのは他のスタッフも同じなんじゃないかな。

お笑い芸人じゃないけれど、みんなの笑顔を増やしたいです。

にこにこキッズルーム かじさん

にこにこ通信のご意見・ご感想をお聞かせください！

アイデアも大募集！



ss.nikonchi@gmail.com

## 助成金で新車納車

東京都共同募金会様よりNHK歳末助け合い配分金を頂き、ふくふくで使用する車輌を購入いたしました。車輌は、学校から施設、施設からご自宅への子どもたちの送迎をはじめ、活動先への移動などに使わせていただきます。

どうもありがとうございました。



## 引取訓練の実施

5月の始めに、震度5以上の地震が発生した設定で、引取避難訓練を行いました。保護者の皆さんをはじめ、実際の避難先である石原小学校と第二小学校にもご協力頂き、実施しました。

にこにこキッズルームとふくふくでは、火事と地震を想定した避難訓練を隔月に実施しています。サポートステーションにこんちでは半年に一度実施しています。今後も安全第一で活動を進めてまいります。

ご協力頂いた皆さん、どうもありがとうございました。